

活動報告書

【科名】.....環境科.....

【報告者】.....小林 薫.....

催し物名	つるみ緑地自然教室 2010 秋
主催	大阪市スポーツ・みどり振興協会
日時	平成 22 年 11 月 13 日 (日) 10:00 ~ 16:00
場所	花博記念公園鶴見緑地 催事広場
出展内容	<p>山を守る仕事 (渦が森の活動)</p> <p>パネル展示 「渦が森の整備活動」環境科作成</p> <p>パネル展示 「六甲山系グリーンベルト整備事業」 (国交省六甲砂防事務所から借用)</p> <p>土石流実験装置展示実演 5 回 国交省六甲砂防事務所職員 3 名</p> <p>工作 ハネガエル ストロートンボ</p> <p>スタッフ 人(男 6 人/女 1 人)</p>
当日の状況	<p>天候: 晴れのち曇</p> <p>来場者数計: 土石流 200 人 工作 103 人 講座 16 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境課が取り組んでいる六甲グリーンベルト整備事業を知ってもらうべくパネルを作製し、クイズを実施しました。 ・クイズを通してお客さんとの会話が弾み理解を得られた。 ・実験は土石流の仕組み、過去の事例をパネルと解説で分かりやすく説明をしてもらい参加者に怖さや、事業の役割を分かってもらった。 ・参加者の声として「土石流の速さ、威力を知った」「山崩れの前触れなどを聞き参考になった」等の感想をもらった。 ・お子さんたちも積極的に参加してもらい、工作に挑戦されていました。 ・六甲山に行ったことないという人も居られた。
その他	<p>講座生受入れ 人(午前 0 人/午後 0 人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に参加者が少なく、事前 PR が必要ではとの意見が出ました。 ・ <p>別紙記録写真添付</p>

つるみ緑地自然教室

平成22年11月13日

花博記念公園 鶴見緑地

環境科



朝礼



テント風景 1



テント風景 2



土石流実験開始



土石流の被害は



砂防ダムの役目は



ママ塗らしてね



良く飛ぶよ、顔まで飛んだ



頭の上でしないで見えないよ



講座「渦が森でネザサを切って」



後ろが騒々しいね



その色緑がいいよ